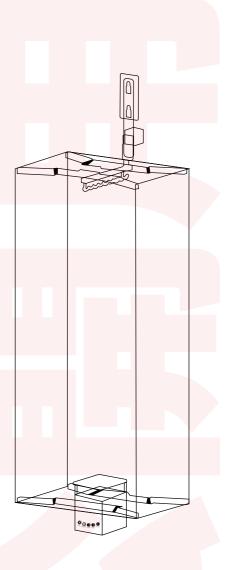
THANKO

型番:C-DCD21W

取扱説明書

version1.0 y

安全上のご注意	<u></u> 2	~ 4
内容品		·
本体各部名称	- - 6	
設置準備		
固定シートを使用する場合	- - 7	
メタルフックを使用する場合	8	
4 □ 	0	10
組立	 9 '	~ 10
使い方	11	~13
お手入れ	14	1
故障かなと思ったら	15	5
サポートのご案内	16	3
仕様	17	7



保証期間:購入日より 12ヶ月

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを 説明しています。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う 可能性が想定される内容です。

↑ 注 意 取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物 注 意 的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。





禁止(してはいけない内容) を示します。



強制(実行しなくてはならない内容)

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸しだす場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

小警告



本来の目的以外には使用しない。

怪我・故障・破損の原因。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届 くところで使用しない。

怪我・事故の原因。



定格 15A 以上、交流 100V のコンセン トを単独で使用する。

火災・感電・故障の原因。



屋外で使用しない。

火災の原因。



水まわり、風呂場など湿気の多い場所で は使用しない。

火災・感電の原因。



エアバッグを丸めたり折りたたんで使 用しない。

破損の原因。



エアバッグが破損したまま使用しない。

体調不良・家具の破損のおそれ。



スプレー(殺虫剤・整髪料・潤滑油な ど)をかけたり、引火性のもの(灯油 ガソリン・シンナーなど)、可燃性の ものの近くで使用しない。

爆発・火災の原因。



改造や分解をしない。修理技術者以外 の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・怪我の原因。

故障の際は弊社サポートまでご相談ください。



直射日光のあたる場所や湯気があたると ころ、ホコリや湿気の多いところでは使 用しない。

感電・ショート・発火の原因。



水につけたり、水に濡らしたりしない。

ショート・感電・故障の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使 用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・ 感電・漏電・ショート・怪我などの原因。

- ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、 変色、損傷している
- ・雷源コードの一部や雷源プラグがいつもより熱い
- ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭 いにおいがする
- ・本体が動作しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラ グをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店また はサポートセンターまでご連絡ください。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工 したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじっ たり、束ねて使用しないでください。また重い 物を載せて使用しないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

小警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセ ントから抜いてお こなう。

感雷・発火・故障の原因



電源プラグは根本まで確実に差し込む。

感電・発火・故障の原因。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に 付着したほこりはふき取る。

火災・感電の原因。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをし ない。

感電のおそれ。



本体のすき間などにピンや針金など金属物 や異物を入れない。

感電・怪我の原因。



排気口にビニールなどの可燃物を入れない。 火災の原因。



電源プラグ・ファンにピンなどの金属 片、ゴミなどを付着させない。

感電・ショート・発火の原因。



電源コードや本体が欠けたりひびが 入った場合は使用しない。

感電・ショート・発火の原因。



吸気口・排気口を布や紙、ビニール袋 などでおおったりふさいだりして運転 しない。

火災の原因。



油煙の舞う場所や近くで使用しない。

火災の原因。



油や溶剤などが付着したものを乾燥し ない。

火災の原因。

注意



耐熱性のないものの近くで使用しない。

変色・変形・変質の原因。



他の暖房機器と併用しない。また他の暖 房機器の近くで使用しない。

火災の原因。



排気口の風を人やペット、家財に向けな

低温やけど、家財の汚損のおそれ。



運転中や運転直後にエアバッグの中に手 を入れない。

やけどのおそれ。



使用中や使用後しばらくは各部に触れない。 やけどのおそれ。



使用時以外は電源プラグをコンセント から抜く。

感電・発火・故障の原因



電源プラグを抜くときは必ず先端の電源 プラグを持って引き抜く。

感雷・ショート・発火の原因。



運転中は排気口に触れない。 やけどのおそれ。



高温になる場所で保管しない。



お手入れの際は洗剤やシンナー、ベンジン、 アルコール、磨き粉などは使わない。

変形・変色・故障の原因。

故障の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

注意



乾燥途中で衣類をハンガーから落下させない。

落下による故障・火災の原因。



熱に弱いハンガーは使用しない。

変形・破損の原因。



金属製のハンガー使用時は、乾燥後すぐにハンガーに触れない。

やけどのおそれ。



革、合皮、ビニール等の靴やブーツを乾燥しない。

変形・変質・傷みの原因。



皮製品の衣類、漂白剤が付着したもの、日 干し、陰干しの指示のあるものは乾燥しない。

変形・変質・傷みの原因。



ガスレンジなど炎の近く、引火性ガスのあるところで使用しない。

炎の立ち消えによる中毒・引火・爆発の原因。



本体使用時は、不安定なところで使用しない。

落下による火災・故障の原因。



使用中に本体を持ち運ばない。

やけど・怪我の原因。



使用後は必ずお手入れを行う。

発煙・発火の原因。



お手入れや持ち運ぶときや保管の際は本体の高温部が冷めてから行う。

やけど・火災の原因。



業務使用は行わない。

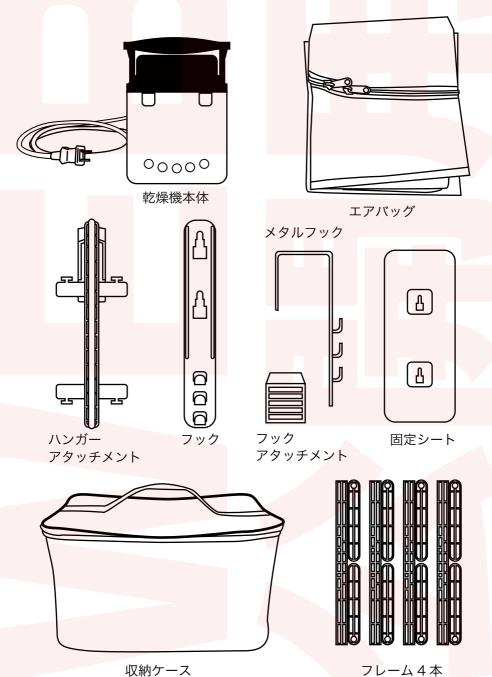
本製品は一般家庭用の熱器具です。ご使用方法を理解せずに不特定多数の方がご使用されることは、本製品の早期故障や重大事故につながります。



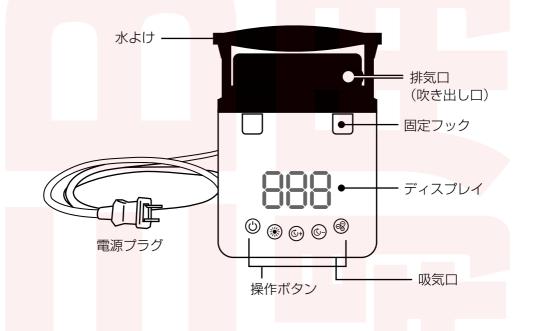
脱水されていないもの、また脱水が不十分 で水滴が落ちるようなものは乾燥させない。

ショート・感電・故障の原因。

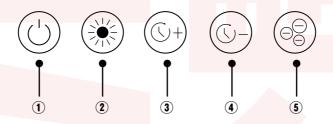
設置前に内容品がそろっているかご確認ください。



本体各部名称



操作ボタン



- ①電源ボタン…電源のオンオフ。
- ②風量ボタン…弱・強の2段階で風量の調整可能。
- ③タイマープラスボタン…タイマーの数値を増やします。
- ④タイマーマイナスボタン…タイマーの数値を減らします。
- ⑤マイナスイオンボタン…マイナスイオンのオンオフ。

設置準備

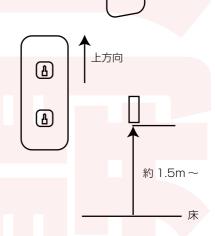
固定シートを使用する場合

固定シートの裏の透明シートを剥がします。

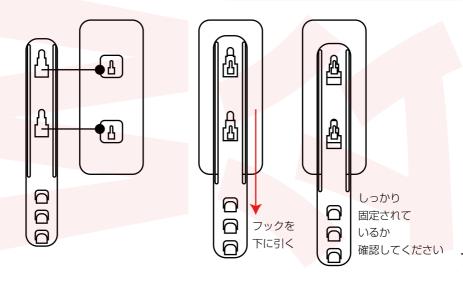
2 なるべく凹凸のない、つるつるした場所に固定 シートを貼り付けます。

固定シートの貼り付け方向に注意して、床から約 1.5m以上の高さの位置に貼り付けてください。

絶対に乾燥機本体が床につく状態では使用し ないでください。底面の吸気口がふさがれる と正常に動作しなくなります。



3 固定シートにフックを取り付けます。 フック部が前面にくるように取り付けてください。



設置準備

メタルフックを使用する場合

ドアにメタルフックを引っかけます。 ドアの厚み約 55~ 12mmに対応します。

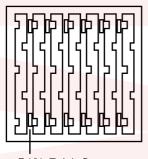


熱に弱い素材のドアや耐久性の弱い物には取り 付けないでください。破損の原因になります。

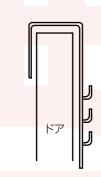


絶対に乾燥機本体が床につく状態では使用し ないでください。底面の吸気口がふさがれる と正常に動作しなくなります。

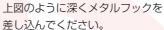
2 メタルフックよりもドアが細い場合は、付属のフックアタッチメントを使用して、調整します。 メタルフックがグラグラしないか、必ず確認して ください。



凸がある方から メタルフックを 差し込みます。

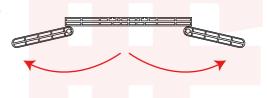






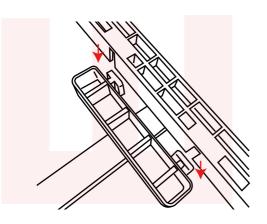
組立

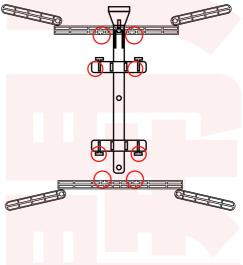
1 フレーム 4 本を開きます。ロックされるまで開いてください。



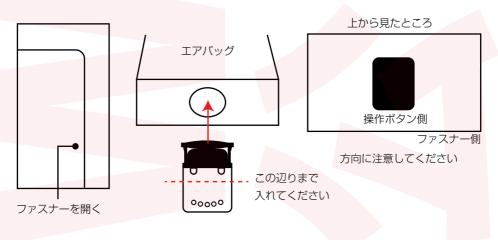
2 フレーム 2 本はハンガーアタッチメントに取り付けます。

フレームの凹をハンガーアタッチメントの凸 に差し込んで固定します。

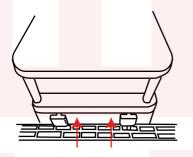


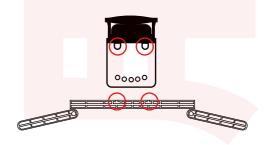


3 エアバッグを開き、ファスナーを開きます。底の穴に乾燥機本体を取り付けます。

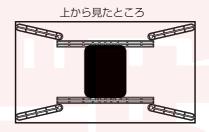


4 乾燥機本体にフレーム2本を取り付けます。フレームの凹を乾燥機本体のフックに下から差し込んで固定します。

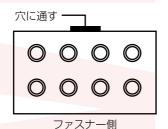


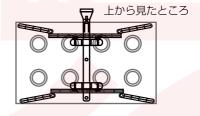


5 フレームの先端がエアバッグ底面の角にあたるように位置を調整します。



6 ハンガーアタッチメントをエアバッグ上面の穴に通して固定します。





7 ハンガーアタッチメントの凹をメタルフック、 もしくは壁のフックに取り付けて固定します。



絶対に乾燥機本体を床に置いた状態では使用 しないでください。底面の吸気口がふさがれると正常に動作しなくなります。



⚠ ご使用前に必ずお読みください。

⚠警告

自然発火や引火のおそれあり

- ドライクリーニングしたもの、食用油、機械油、シンナー、ガソリン、灯油などが付着した衣類等は乾燥させない。
- シンナー、ガソリン、ベンジン、灯油などのそばや油煙の舞う場所や近くで使用しない。

発火のおそれあり

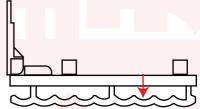
● 野外や湿気の多い風呂やシャワー室などで使用しない。

火災のおそれあり

- 布団や毛布などをおおって乾燥等に使用しない。
- 吹き出し口、吸気口を布や紙、ビニール袋などでおおったり、ふさいで使用しない。
- 暖房器具などの近くで使用しない。

⚠注意

- エアバッグは衣類乾燥機以外には使用しない。
- エアバッグを吊り下げるアタッチメントは不安定なところに使用しない。運転中にアタッチメントが外れ、落下によって本体をおおうことにより火災や故障の原因になります。
- 脱水が不十分で水滴が落ちるようなものは乾燥させない。
- 使用後は、お子様の手の届かないところに保管してください。
- ハンガーアタッチメントの下部を下げます。



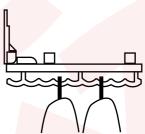
2 ハンガーアタッチメントに脱水後の衣類をかけたハンガーを引っかけます。

ハンガーは最大9本までかけることができます。衣類・ ハンガーを合わせて **6kg 程度**までにしてください。

洗濯物の参考重量

長袖ワイシャツ	0.25kg
Tシャツ	0.2kg
ズボン	0.5kg
ジーンズ	0.9kg
スカート	0.35kg

※洗濯機で脱水後の水分を含んだ重さ

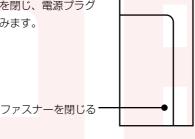


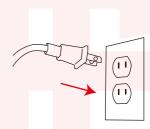
洗濯用品の参考重量

木製ハンガー	0.2kg
樹脂製ハンガー	0.1kg

使い方

3 エアバッグのジッパーを閉じ、電源プラグ をコンセントに差し込みます。





4 コンセントに差すと、「ピッ」と音がして、ディスプレイが点灯します。

バーが上下に動きます









5 電源ボタンを押します。 ディスプレイに 90 と表 示され、温風がでます。90 は乾燥時間(分)に なります。

初期状態 時間:90(分)

風量:強

マイナスイオン:オフ

ディスプレイの数値が減っていきます。



6 風量を変えるには、風量ボタンを押してください。 強・弱2段階の調整ができます。



使い方

7 乾燥時間を変えるにはタイマーボタンを押します。 プラスボタンを押すと数字が増え、マイナスボタ ンを押すと数字が減ります。ボタンを押すごとに 15分づつ増減します。またボタンを押しっぱなし にすると素早く増減ができます。

15 (分) ~ 480 (分) まで設定ができます。

乾燥時間目安

シャツ2枚	30~60分
Tシャツ2枚	60~90分
セーター 1 枚	120~150分
ジャケット 1 枚	150~180分

※周辺温度や脱水状態、素材によって 乾燥時間は異なります。

8 マイナスイ<mark>オンボタ</mark>ンを押すと、マイナスボタンが 点灯します。

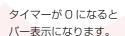


9 設定時間になると温風が止まります。 約 10 秒ほどクールダウンのため送風モードになり、 その後止まります。

電源プラグを抜き、本体およびエアバッグが十分に冷めてから、洗濯物を取り出してください。

途中で動作をとめる場合は、電源ボタンを押してください。約10秒ほどクールダウンのため送風モードになり、その後止まります。

10完全に本体およびエアバッグが冷めてから収納ケースに戻し、保管してください。







乾燥機本体

使用後中に本体に水滴がついた場合は、乾いた布でふき取っ てください。

本体は柔らかい布で汚れをふき取ってください。 特に吸気口・吹き出し口のホコリはエアダスターなどでふ きとばしてください。



絶対に水をかけたり、丸洗いしないでくだ ⚠ two



ぬれた布やシンナー、アルコール、ベンジ ンなど揮発性のものは使用しない。

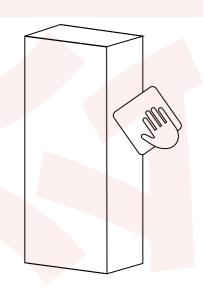


お手入れの際は必ず電源プラグをコンセン トから抜いてください。

破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。

エアバッグ

使用後中に水が残る場合は、乾いた布でふき取り、 日陰でしっかり乾燥させてから収納してください。 汚れが目立つ場合は、固く絞った柔らかい布で汚れ をふきとってください。



故障かなと思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本説明書をよくお読みのうえ、以下の点を 確認してください。

症状	考えられる <mark>原因</mark>	処置
乾燥がすぐに止まる	吸気口がふさがれている	本体底面の吸気口をふさいでいないか確認 してください。
		必ず使用時は本体が宙に浮いた状態で使用 してください。
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込ま れていない	電源プラグがコンセントに差し込まれているか確認してください。
乾燥しない	エアバッグのファスナーが開いて いる	エアバッグのファスナーを閉めてください。
	乾燥時間が短い	気温が低い日などは乾燥時間を増やして ください。

サポートのご案内

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合

support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合

送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上ご送付ください。

QRコードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1

EL内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月~金 10:00~ 12:00 13:00~ 18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス:support@thanko.jp

仕様

サイズ	本体:135×180×180
	エアバッグ:550 x 300x 1150(mm)
重量	2360g
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	1000W
タイマー	15~480分
耐荷重	6kg
ケーブル長	180cm
乾燥温度	約60度
安全装置	温度ヒューズ / サーモスタット / サーミスタ / 電流ヒューズ
内容品	本体、エアバッグ、ハンガーアタッチメント、フック、
	フックアタッチメント、メタルフック、固定シート、
	フレーム 4 本、収納ケース、取扱説明書
保証期間	購入日より 1 年間

[※]本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。

[※]ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

[※]正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

[※]製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があり、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。







販売元 THANKO

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 19 秋葉原ビルディング 8F サンコー株式会社 TEL:03-3526-4328 FAX:03-3526-4329